

総合海洋調査船建造事業



本事業で導入された海洋調査船

借款概要

承諾額/実行額	4,100百万円/4,034百万円
借款契約調印	1985年12月
借款契約条件	金利5.0%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1993年12月

事業概要

海洋調査船・関連調査研究機器の調達および海洋調査船の運航・運営に係わるトレーニングを行うことにより、これまで立ち遅れていた同国の海洋研究・開発の水準向上を図るもの。

評価結果

本事業で導入された調査船は、年平均約320日稼動しており、同国近海のみならず太平洋や南極に至る遠洋での海洋調査を中心として航海を続けている。航海総距離数は年間47,117km（1994年）から76,952km（1999年）に至り、過去7年間の総航海距離数は434,026km、年間平均航海距離は62,004kmであった（航海数年平均9回）。本調査船調達以前は、外国の調査研究への参画、また、外国籍船を賃借して調査研究を実施していたが、本調査船調達後は、同国独自の事業として新たな調査研究および研修活動が実施され、海洋調査の広域化、海洋研究開発の本格化、二国間または多国間海洋共同調査体制の確立が実現されている。

本調査船は、適切に維持管理されており、機能の自立的な発展に問題ないと考えられる。関連調査研究機器は、最新機器へ随時更新される予定である。